PRIMERGY RX300 S5

ラック搭載ガイド

B7FH-6021-01-00

用意するもの	
プラスドライバー(2番)	
サーバ本体に添付	×2 ラックナット　×2 ワッシャー　×2 M5サラネジ
ラックに添付	×1 ラックナット治具

⚠注意

ラックへの取り付け作業は2人以上で行ってください。

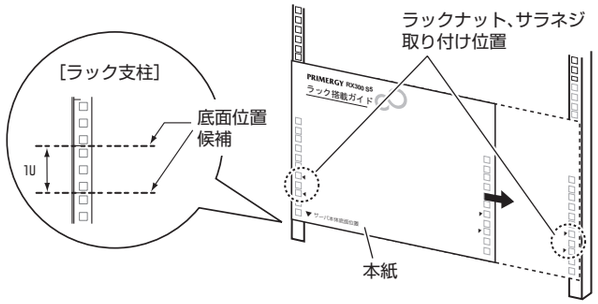
1 ラック支柱前面で搭載位置を確認する

❶ 本紙両端を前面側ラック支柱に合わせてかざし、搭載位置を確認します。

ラックナット取り付け穴の間隔が狭くなっている所(1Uの境目)に本紙下端を合わせてください。この位置がサーバ本体底面位置になります。
なお弊社製19インチラックでは、1Uの境目ごとに目印線が刻まれています。

❷ ラック支柱のラックナット、サラネジの取り付け位置に、テープなどで目印を付けます。

本紙を左右の支柱それぞれに合わせてお使いください。



2 ラック支柱背面でピン位置を確認する

❶ ラックの背面側から本紙の位置を確認します。

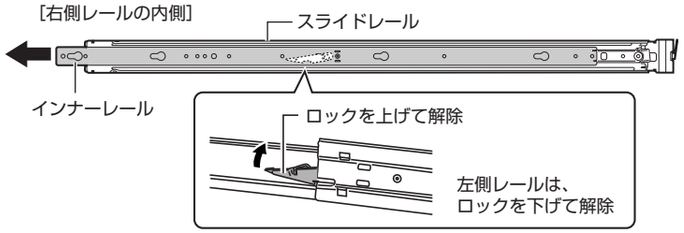
❷ 背面側ラック支柱のサーバ本体底面位置から1番目、3番目の穴(ピン取り付け位置)に、テープなどで目印を付けます。

3 スライドレールを準備する

❶ スライドレールの左右を確認します。

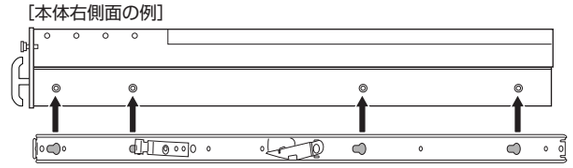
ラック支柱に向かって右側のレールには「RIGHT」、左側のレールには「LEFT」の表示があります。

❷ スライドレールからインナーレールを取り外します。



4 サーバ本体にインナーレールを取り付ける

❶ インナーレールの取り付け穴にサーバ本体側面のネジ位置を合わせてはめ込みます。



❷ インナーレールを後方にスライドさせて固定します。

5 スライドレールとラックナットをラックに取り付ける

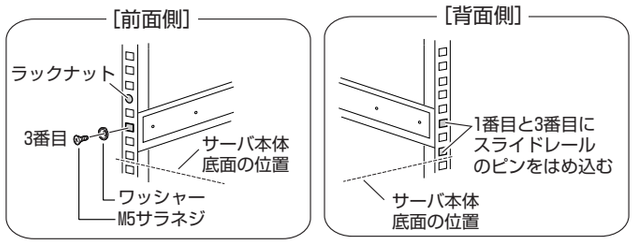
❶ ラックナットは、ラックナット治具を使って、ラック支柱前面の内側からツメを上下に引っ掛けて取り付けます。

◀ラックナット

❷ スライドレール背面側のピンをラック(手順 2 の ❷ でつけた目印の位置)にはめ込みます。

❸ スライドレール前面側のネジ位置をラックに合わせ、サラネジ、ワッシャーとともに取り付けます。

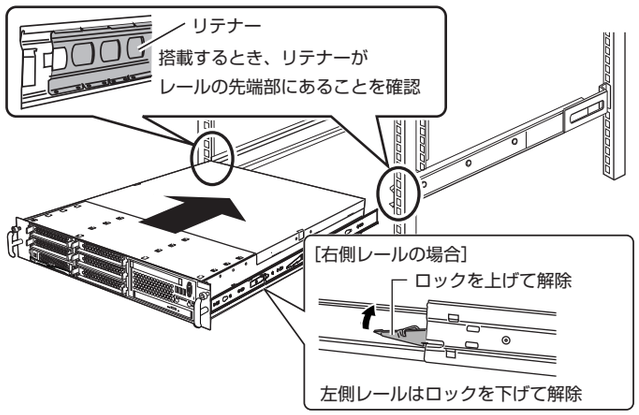
◀サラネジ



6 サーバ本体をラックに搭載する

❶ スライドレールの溝にサーバ本体に取り付けたインナーレールがまっすぐに収まるように取り付けます。

❷ インナーレールの左右のロックを解除して(右側は上げて、左側は下げる)、サーバ本体をゆっくりと後方にスライドさせてラックに搭載します。

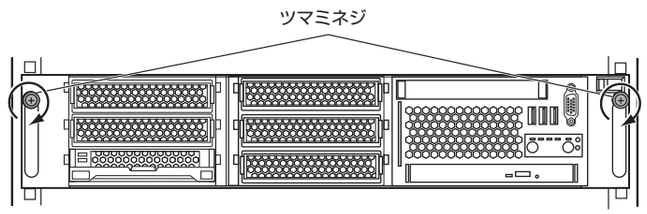


7 動作を確認し、サーバ本体とラックを固定する

❶ サーバ本体をラックから数回出し入れして、左右のロック機能およびスライドの動作に問題がないことを確認します。

サーバ本体をスライドさせる場合や、元に戻す場合は、十分注意してください。指や服が挟まれて、怪我をするおそれがあります。

❷ サーバ本体とラックを固定します。



サーバ本体や周辺装置が搭載されていない場所には、ラックに添付のブランクパネルを取り付けてください。

▼サーバ本体底面位置

ラックナット▶

サラネジ▶

Copyright FUJITSU LIMITED 2009

FUJITSU